

日本ジュエリー協会 ジュエリーデザインアワード 2010 特別展示企画

# Lalique & JJA Jewellery Design Award

ジュエリーの巨匠ルネ・ラリックと  
日本の新鋭ジュエリストとの美の響演



ルネ・ラリック作  
ブローチ「シルフィード」

2010年12月1日～2011年1月9日  
箱根ラリック美術館 2F 企画展示室



箱根ラリック美術館  
LALIQUE MUSEUM, HAKONE

日本のジュエリーの最高峰を求めて・・・

JJA ジュエリーデザインアワード受賞作品展示



※上記5作品は、2009年の受賞作品です。期間中は今年度の受賞作品を展示いたします。

JJA  
JEWELLERY  
DESIGN  
AWARDS  
2010

「日本のジュエリーの最高峰を求めて」を  
テーマに世界に誇れる日本ジュエリー協会が  
主催する“JJA ジュエリーデザインアワード  
2010” 受賞作品の全てを展示いたします。

# ジュエリーの巨匠ルネ・ラリックと日本の新鋭ジュエリストとの響演



社団法人日本ジュエリー協会  
会長 堀 奉之

## 【ジュエリーデザインアワードとは？】

JJA ジュエリーデザインアワードは、独創的で先進的な優れたジュエリーを国内・海外へ向けて発信する場です。真に美しい作品は、国を超え、人々の心に共感と感動を呼び起こします。ジュエリーの歴史こそ浅い我が国ですが、固有の美しい文化と伝統を背景に、未来を見つめた新しいジュエリーを求め、提案をし続けていかなければなりません。このアワードでは、カテゴリーを装うシチュエーションによって分類したところに特徴があります。また新人部門では、自由な発想、新しい可能性への挑戦、意欲的な提案を若いパワーに期待しています。JJA ジュエリーデザインアワードは、日本のジュエリー文化の高揚を目的に、世界に発信できる日本のジュエリーの最高峰を求め続けます。 <http://www.jja.ne.jp/>



ジュエリープロモーション部会 アワード分科会長 梶 光夫

宝飾作家として独自の感性やアイデアで宝飾を芸術の域まで高め、新しい時代を築いたルネ・ラリック。彼の作品の数々が展示されている「箱根ラリック美術館」で、これからの日本ジュエリー界を担っていく JJA ジュエリーデザインアワード受賞者の作品を展示します。日本ジュエリーの最高峰を求めて創作した新鋭ジュエリストの作品とジュエリーの巨匠ルネ・ラリックとの響演をすることにより、日本ジュエリーを広めたく特別展示企画とした次第です。



ルネ・ラリック René Lalique  
(1860-1945) ジュエリー・ガラス工芸作家

ルネ・ラリックはアール・ヌーヴォーのジュエリー制作者として名声を得たのち、アール・デコのガラスの工芸家として二つの分野で頂点を極めた芸術家として知られています。息をのむほど美しいジュエリー、眩いばかりのガラス工芸、そしてオリエント急行をはじめとする建築装飾まで広がりをもせたラリックの美の世界は、生誕150年を迎えた現在も変わらず輝き続けています。



## 【総合プロデュース・空間演出】

前谷 裕一 (空間デザイナー / フラワーアーティスト)  
日本人のもつ美意識を追求し、大胆かつ繊細な空間を創りあげるアーティスト。

- 2006年 韓国「世界花博覧会 2006」日本代表として出場。
- 2007年 ドイツ「IPM」日本代表として出場。
- 2008年 中国「北京オリンピック」来賓パーティーの演出を担当。
- 2009年 横浜開港 150周年記念イベント  
「花と器のハーモニー」総合プロデュースを務める。  
本展覧会・総合プロデューサー。

## 【審査員】 敬称略・順不同

- 審査員長 関 昭郎 (東京都現代美術館 学芸員)  
審査員 假屋崎 省吾 (華道家)  
花井 幸子 (ファッションデザイナー)  
高木 陽子 (文化女子大学 造形学部教授)  
出口 由美 (婦人画報編集部 編集長)  
入倉 徳明 (卓越技能者)  
高木 紀子 (ジュエリージャーナリスト)  
上村 道 (ジュエリーコーディネーター1級有資格者)  
菅沼 知行 (社団法人日本ジュウリーデザイナー協会 会長)  
木下 章 (社団法人日本真珠振興会 参与)  
堀 奉之 (社団法人日本ジュエリー協会 会長)

- 特別賞選定員 菅沼 知行 (社団法人日本ジュウリーデザイナー協会 会長)  
木下 章 (社団法人日本真珠振興会 参与)  
武者 智子 (プラチナ・ギルド・インターナショナル  
ドレドマーケティング部マネージャー)

## 【後援・協賛・展示協力】

- 後援：経済産業省 / 厚生労働省 / 東京都  
協賛：社団法人日本ジュウリーデザイナー協会  
社団法人日本真珠振興会  
プラチナ・ギルド・インターナショナル  
箱根ラリック美術館  
展示協力：株式会社 TTN コーポレーション



箱根ラリック美術館  
LALIQUE MUSEUM, HAKONE

開館時間：午前9時～午後5時（美術館入館は4時30分まで）

営業日：年中無休（展示替のため臨時休館あり）

駐車場：第一駐車場（100台）1日 ¥300

：第二駐車場（100台）無料

所在地：〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 186 番 1

TEL：0460-84-2255

<http://www.lalique-museum.com/>

